

三井住友海上火災保険株式会社

広報部 〒101-8011 東京都千代田区神田駿河台 3-9
TEL: 03-3259-3111(代表)
www.ms-ins.com

2016年7月14日

～企業のお客さま向け無料サービス～

「睡眠時無呼吸症候群（SAS）予兆チェックサービス」の開始について

MS&ADインシュアランスグループの三井住友海上火災保険株式会社（社長：原典之）は、今般、企業のお客さま向けに「睡眠時無呼吸症候群（以下、SAS）予兆チェックサービス」の提供を開始しました。

本サービスは、当社が開発した専用のスマートフォンアプリを使って、SASの症状の一つである「いびき」の状態を記録・分析するもので、その結果に基づいて、企業の管理者等に従業員ごとのレポートを提供します。さらに、お客さまの要望に応じて、SASスクリーニング検査の専門機関を紹介するなど、「SASの早期発見と治療」のための企業の取り組みを総合的に支援します。

当社では、今後も安全運転や事故防止に繋がるサービスの提供に努めていきます。

1. サービスの概要

- （1）対象者：当社のご契約者に限らず、企業のお客さまは無料で利用可能です。
- （2）利用方法：所定の利用申込書を提出いただき、当社から専用ページのURLとID・パスワードをご案内します。専用ページでは、従業員毎の「SAS予兆チェック」の実施状況を確認することができます。

（注）本アプリはSASの症状の一つである「いびき」の状態を記録・分析するものであり、SASの診断を行うものではありません。

2. サービスの特長

- （1）専用のスマートフォンアプリと分析レポートの提供
無呼吸状態の特徴である「いびきといびきの間の無音部分」を高精度で記録・判定できる専用のスマートフォンアプリ（※）を起動し、就寝時に枕元に置いておくだけで、アプリが自動的にいびきや呼吸の状態を記録します。データは専用のクラウドサーバーへ自動送信され、当社がクラウド上で集計・分析し、レポートを作成のうえ、企業の管理者へ提供します。また、本アプリには従業員向けの健康に関するコラムやセルフ問診チェック等の機能も搭載しています。
※高度な音声分析技術を保有する株式会社アニモと協業し、当社オリジナルのアプリとして開発しました。
- （2）SAS検査の専門機関と提携
延べ7万人以上のSASスクリーニング検査実績を持つ「NPO法人ヘルスケアネットワーク」と包括提携を結んでいます。診断結果に応じて、医療機器によるスクリーニング検査の斡旋や実績ある専門医を紹介するなど、SASの正式診断と治療を万全の態勢でバックアップします。なお、SASスクリーニング検査の実施や医師の治療は有料です。

3. 開発の背景

SASを発症する人は成人男性の20%程度存在し、そのうち約半数は治療を要するSAS患者と言われています（※）。企業の従業員が罹患すると、集中力低下に伴う業務効率の悪化や居眠り運転等の重大な交通労働災害に繋がる恐れがあることから、国土交通省は運輸事業者に対してSASのスクリーニング検査を推奨しています。当社は、安全・安心を提供する保険会社として、企業のお客さまの健康促進活動を支援すべく、無料のSAS予兆チェックサービスを開始しました。

※NPO法人ヘルスケアネットワーク調べ

以上

添付別紙：スマートフォンアプリの画面イメージとサービス利用時の流れ

1. スマートフォンアプリの画面イメージ

① 起動時画面



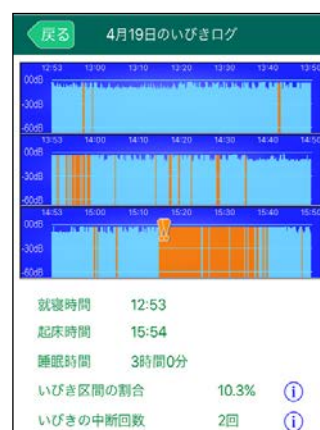
録音した日にはマークが
付きます

② 録音画面



疲労度、運動量、お酒の量
などを入力し、録音を開始
します。

③ 結果表示画面



起床後にすぐに分析結果を
確認することができます。

2. サービス利用時の流れ

